

祝

千代の海

広報
2018年/平成30年
11月号
-No.152-

くろしお



あがまちデータ 2018(平成30)年9月30日現在

●人口 11,266人(前月比9人減)
[男5,377人 女5,889人]
●世帯数 5,524世帯
○15歳未満の年少人口 938人(比率8.33%)
[男484人 女454人]
○65歳以上の高齢人口 4,853人(比率43.08%)
[男2,045人 女2,808人]

○人口のうき
増加 17人 出生2人 転入15人
[男1人 女1人] [男11人 女4人]
減少 26人 死亡11人 転出15人
[男5人 女6人] [男11人 女4人]

主な内容

- | | |
|------------------|------------------|
| P.2 まちのできごと | P.12 備えて安心 |
| P.4 ニュージャーランド訪問団 | P.16 役場からのお知らせ |
| P.7 くろしお子どもニュース | P.21 イベントカレンダー |
| P.8 学校だより | P.23 IWK TV番組予定表 |
| P.10 健康知恵袋 | P.24 図書館カレンダー |



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡豆郡黒潮町入野5893番地 (2018(平成30)年11月1日発行 印刷/有) 宿毛印刷所
TEL 0880-43-2111(代表) FAX 0880-43-2788
ホームページ <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> E-mail somu@town.kuroshio.lg.jp

千代の海十両昇進祝賀会

黒潮町出身の大相撲力士・千代の海明太郎さんが5月30日(水)に新十両への昇進が決定したことを受け、9月26日(水)、総合センターで祝賀会が開かれました。

祝賀会には千代の海関と九重親方が出席し、町内関係者らと喜びをわち合いました。

千代の海関からは、「黒潮町の皆さんには、いつも応援をいただきとても感謝している。関取になって帰ってくるのができ、ふるさとへの恩返しが少しはできたかなと思う。次は十両優勝を目指し、皆さんを安心させられるようさらに頑張っていきたい」とさらなる躍進に向けて意気込みを話しました。



千代の海関より挨拶

また、九重親方は、「小さな頃からの努力、また、良い指導者・環境に恵まれてきたことが実ったのではないか。やっとスタートラインに立てた。町民の皆さんには、今後も温かい目で見守っていただき、全力で応援してほしい。そして将来、黒潮町の子どもたちが千代の海の背中を見て、力士になりたいと思ってくれば」と今回の昇進、また黒潮町への思いを話しました。

式典終了後には、千代の海関との久しぶりの再会を喜び祝福を告げる人や、握手をして「頑張れ」と応援する人など、会場は笑顔で包まれました。



出席者と交流する千代の海関

第15回 土佐さがのもどりカツオ祭

「第15回土佐さがのもどりカツオ祭」が10月13日(土)、黒潮一番館周辺を会場に開催され、18,000人が来場しました。

同祭は、漁師のおかみさんたちが、1年の豊漁と海上安全を感謝する気持ちから平成16年に始まったもので、開会の挨拶では、実行委員長の浜岡直春さんが「美味しいカツオをぜひ多くの方に食べてほしい」と話しました。

今年のもどりカツオ祭では、約2トンものカツオが一本売りや「カツオ御膳」の薫焼きタタキなどとして販売され、新鮮なカツオを求めて多くの来場者が長蛇の列に並びました。また、カツオ御膳は約1,000食購入され、実際に食べたという来場者は、「カツオを目的に来場した。普段はなかなか食べられないが、薫焼きの香りがしてとても美味しい」と話していました。

黒潮丸前の広場では、大西町長によるカツオの薫焼き実演や、高知ファイティングドッグスの選手も参加した餅つき、また、佐賀保育所園児や幡多舞人による踊りの披露などがあり、会場を盛り上げました。

そのほかにも、子どもたちが参加する「カツオの一本釣りゲーム」や、カツオタタキ丼の食べる早さを競う「旨いもの早食い競争」、クイズ、抽選会などが行われ、参加した人々は笑顔で楽しんでいました。



漁師が焼くカツオ



一本釣りゲーム



御膳を求める列



イベント最後には餅投げも

大方あかつき館20周年を祝う

大方あかつき館が開館20周年を迎えたことを祝し、10月5日(金)、ふるさと総合センターで記念事業が行われました。

記念事業は、世田谷ピンポンズによるコンサートで始まり、式典後、劇団the創による上林暁作品の朗読と、園田学園女子大学名誉教授吉村綱さんと上林さんの孫・大熊平城さんによる文学トークが行われました。約400人が来場し、訪れた人は、「上林さんの作品がこんな歌になっていることを知らなかった。朗読は、映し出された町の風景とマッチして印象深かった。文学トークもとてもわかりやすかった」と話していました。

また、第13回黒潮町民大学の第1講座も同事業の一環として開講され、俳人として活躍する夏井いつきさんが、「俳句をつくる町をつくる人をつくる」というテーマで講演しました。



夏井いつきさんによる講義

夏井さんは、「松山では俳句だったが、地域文化が町をつくり人を育てる」と話し、同館の記念日に

祝福を表しました。

同館は、町の文化創造の拠点として1998年4月12日に開館し、町内の文化振興・発展に寄与してきました。館長の松本敏郎さんは、「大方あかつき館は名勝負野松原の真ん中にある。この類まれな環境を活かして、今後多くの人々に親しまれる文化の拠点施設として育っていききたい」と大方あかつき館の歴史を振り返り、今後のさらなる発展へ意気込みました。

大方あかつき館20年の歩み(略歴)

1998年 4月12日	複合文化施設「大方あかつき館」として開館
2002年10月 6日	上林暁生誕百周年記念事業・上林暁文学賞募集
2006年 3月20日	黒潮町誕生
2009年 1月 6日～3月31日	上林暁文学館開設10周年記念特別企画展(指定管理制度導入)
2013年 4月 1日	特定非営利活動法人NPOあかつきが指定管理者となる
2016年11月26日	「世界津波の日」高校生サミットin黒潮の記念碑が同施設敷地内に建立
2018年10月 5日	大方あかつき館開館20周年記念事業実施

大方高校生ゴルフを体験

大方高校の生徒と教員16名が10月4日(木)、土佐ユートピアカントリークラブでプロによるゴルフ教室へ参加しました。

同教室は、黒潮町スポーツツーリズム(ゴルフ)実行委員会の企画によるもので、大方高校の1・2年生から希望者が参加しました。

同実行委員会の会長代理として出席した宮地憲さんからは「参加してくれた生徒の皆さんがゴルフを好きになってくれて、将来町内のゴルフ人口が増えたら嬉しい」と挨拶がありました。

生徒たちは、黒潮カントリークラブ所属の八木敦士プロから、クラブの握り方や目線の送り方、フォームなどを教わり、段々と遠くへボールが飛ぶようになると笑顔を見せていました。八木プロは、「ゴルフを楽しんでいることで好きになる、好きになることで続けられるようになる。今日はそのきっかけとなれば」と話し、生徒たちに丁寧に指導をしました。



プロの指導を受ける生徒

られるようになる。今日はそのきっかけとなれば」と話し、生徒たちに丁寧に指導をしました。

第3回黒潮町民ゴルフ大会

「第3回黒潮町民ゴルフ大会」が10月6日(土)、土佐ユートピアカントリークラブで開催され、206人が参加しました。

同大会は、平成28年に始まって以来、毎年実施されているもので、「黒潮町とゴルフをこよなく愛する人」を対象に、黒潮町民ゴルフ大会実行委員会が企画しています。

参加者らは「台風25号の影響で実施できるか心配だったけれど、みんな楽しんでくれて最高だった」と話し、優勝した浜村敦さんには、年間無料パスポート券とクリスタルトロフィーが贈呈されました。

また、同大会では今年もチャリティとして協力を参加者らに募り、童話や絵本を大方中央保育所と佐賀保育所へ寄贈しました。

そのほかにも、八木敦士プロによる「小学生スナッグゴルフ教室」



スナッグゴルフを楽しむ児童ら

も行われ、参加した拳ノ川小学校の児童らは歓声をあげながら楽しんでいました。



ニュージーランドへ行ってきました



～平成30年度中学生海外派遣事業報告～

佐賀中学校・大方中学校の3年生を対象とした中学生海外派遣事業が、8月14日(火)から24日(金)に行われ、選考を通過した12名の生徒(佐賀中学校8人、大方中学校4人)と引率者3名がニュージーランドへ行ってきました。その報告を大方中学校・西本教頭よりいただきました。



今回の中学生海外派遣事業で一番良かったことは、佐賀中学校、大方中学校12名の生徒が、代表としての自覚をもって、約束を守り、しっかりと行動できたことです。また、フェアフィールド中学校のバディの生徒が素晴らしく、親切にサポートしてくれたことで、黒潮町の生徒たちも、安心して学校やホームステイ先で過ごすことができたのだと思います。ホストファミリーの方々も本当にやさしく、親切に接してくれました。生徒たちが笑顔で過ごすことができたのもホストファミリーのおかげだと感謝しています。フェアフィールド中学校の生徒たちは、自分たちの国の文化や伝統に誇りを持っていて、それぞれの民族がお互いを尊重し合い、それぞれの良さを引き継いでいることを強く感じました。ニュージーランドの伝統の「ハカ」を生徒たちは、思いを込めて披露してくれました。女子生徒は、「タピオカ」をやさしい歌声でまわりを包み込み、歌に合わせて踊ってくれ、おおらかでくつろぎを与えてくれる瞬間でした。今年の黒潮町の生徒たちは、全校生徒、ホストファミリーの前で黒潮町の紹介と「よさこい鳴子踊り」を行いました。どの生徒も真剣に取り組むことができ、とても良かったと思っています。また、派遣団を代表した素晴らしいスピーチや、マオリショーではポンチョを、男子生徒全員がステージで「ハカ」に挑戦していました。羊の毛刈りショーでは、生徒が搾乳を行い、会場から大きな拍手をもらいました。さまざまな場面で生徒たちが助け合い、お互いを認め合う姿が見られ、出発時に比べると随分成長した姿に見えました。普段、今まで学校で自分の意思を相手に伝えることが少なかった生徒が、自分の思いをはっきりと伝えるようになったり、少しダラダラしたところのあった生徒が、自分に自信がもて、しっかりと生活するようになったりと活躍の場を広げていってくれています。

お別れパーティーでは、それぞれのホストファミリーが手料理を持ち寄ってくれ、温かい歓迎を受けました。そのパーティーでバディとともに黒潮町の男子生徒も腰みのをまとい、「ハカ」をホストファミリーの前で演じてくれ、力強さを感じました。最後に一人ひとりがお礼の挨拶を行いました。そこで感極まって涙する生徒もいました。最終日、フェアフィールド中学校を出発する際には、バディの生徒がバスまで荷物を運んでくれ、別れ際には、黒潮町の生徒もバディの生徒も涙する光景があり、本当にいい体験ができたのだと嬉しく思いました。

ホストファミリーへのお礼は、先生がユーモアを交えながら、しっかりとスピーチしてくれました。帰国後、役場佐賀庁舎での解団式では、代表生徒が自分の思いを素直にしっかりと表現してくれ、素晴らしい挨拶を行ってくれました。

このように生徒たちが違う国で生活し、学校教育を体験することで新しい自分を発見したり、さまざまな文化や伝統にふれることで、今までとは違った見方ができるようになったと思います。

今回の機会を与えてくださいました町長、教育長はじめ教育委員会の方には心より感謝いたします。また、担当の職員には、事前の指導をしっかり行っていたいただいたおかげで、素晴らしい生徒たちの行動につながったと心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

黒潮町立大方中学校 教頭 西本 貴俊



絵付けの授業



マオリ文化の体験



ハカを習う様子

佐賀中学校 3年 碓 拓真

ニュージーランド派遣をとおして課題となったのが、コミュニケーションです。実践になると、リスニングができて英語での応答ができなくてとてもくやしかったです。例えば、ホストファミリーが質問してくれて応答する前に、次の質問がきて応答できないということがあって、そう言う思いがありました。こういう経験が自分の将来の夢の糧になって行くと思います。

そして、自分の将来の夢は2つあって、今迷っていて、1つは建築士でもう1つは遺伝子工学です。遺伝子工学を詳しく学ぶには海外で勉強したいと思いました。この研修は自分にとってとても貴重な経験値になったと思います。また、ニュージーランドでは、建築がとてもよくて多く学びました。モダン建築や伝統的な建築(マオリ村など)の外見です。内装についても見れて、ビリーの家はクラシックでほかの人達の家はモダンでした。幅広い建築が見れてよかったです。このようにニュージーランドでのたくさんの経験が夢の大切な材料となりました。

佐賀中学校 3年 伊與木 豪

ニュージーランドに行った経験は、僕にとって忘れられない一生の思い出となりました。ニュージーランドは、独自の文化が魅力的でさまざまな意味を持った挨拶の「キオラ」や、マオリ族が戦闘の前に踊る「ハカ」など、それらは学校でも習ったりしていて、とても深く生活に根づいていました。いくつかハカを踊る機会があり、僕達も踊ってみて、言葉にはうまく表せないけど、すごいなと思いました。

ホームステイでは、バディやホストファミリーのお母さん達はとても親切で、行く前はコミュニケーションをうまくとれるか不安だったけど、分かりやすいように話してくれたおかげで、僕がバディやファミリーに慣れるのに、あまり時間はかかりませんでした。学校では、友達の紹介や校舎の案内をしてくれたり、家では、家族の話など色々なことを話しました。日本とニュージーランドとの習慣の違いなども教わりました。この貴重な体験をいつか役立たせたいと思います。

佐賀中学校 3年 大谷 咲那

8月14日、いよいよ出発の日。私は、たくさんの期待と不安で押し潰されそうでした。でも、10日間は思っていたより短く感じました。そして、いろいろなことに気づきました。例えば、日本では挨拶をする時にお礼をしますが、ニュージーランドでは握手かハグが普通です。歓迎の時には、マオリ族伝統でお互いの鼻をくっつける「ホンギ」という挨拶をすることもあります。他にも、ニュージーランドのお風呂は湯船につかりません。食器を洗う時は、シンクに水をためて使います。決して、水を出しっぱなしにはしません。このようにニュージーランドは、水をとても大切にしている国です。日本でももっと水を大切にしたり、フレンドリーになったり、良いことは真似していきたいと思いました。私は、この研修でとても良い経験ができました。また、このような機会があれば積極的に参加したいと思います。

佐賀中学校 3年 稲田 寿凜也

僕は今年の夏ニュージーランドに行っているいろいろな違いや文化を学びました。その中には、衣服に関する違い、食べ物に関する違い、授業に関する違いがありました。

衣服に関しては、ニュージーランドの人と日本人は、温度の感じ方が違うらしく、ものすごい寒いと感じる日も短パンなどでニュージーランドの人はすごしていました。

食べ物は、魚が少なく、ものすごく肉を食べていました。そしてあまり炭水化物を摂ることが少なく感じました。

授業に関しては、ものすごく授業の自由度が高いと思いました。

そして英語に関する知識があるとその先の人生でいろいろと便利で有利な事だと僕は思いました。なので、しっかり勉強をして自分の人生を楽しんでいきたいです。

そして、今後この体験を生かして英語で話すときに楽しく話していきたいと思います。

佐賀中学校 3年 大石 千愛

ニュージーランドに着いたとき、とてもワクワクしました。初めてのことで不安もありましたが、楽しみの方が強かったです。ニュージーランドでは羊や牛がたくさんいて、始めは驚くばかりでした。観光地ではマオリ文化を体験しました。ポイは想像以上に難しかったです。伝統を大切にしているすごいなと思いました。ホームステイは本当に楽しかったです。ジェスチャーをしながら自分で会話をし、伝わったときとても嬉しかったです。家族はみんな優しく大好きになりました。中学校は本当にたくさんの人がいておもしろかったです。いっただけで楽しくなりました。最初の方はなかなか会話は難しかったけど、日に日に聞き取れるようになってくるので分かって、もっと英語を学んで、会話ができるようになりたいと思いました。日本にみんなが来たときは最高のおもてなしをしたいです。この研修のおかげで将来の道が広がりました。参加できて本当によかったです。

佐賀中学校 3年 濱口 航一朗

僕は今回のニュージーランド研修を終えて感じたことがあります。それは、単純に英語の勉強をもっとやっておくべきだったということです。なかでもリスニングをもっとするべきだったと思います。なぜなら、現地の人たちは次から次へと英語で話してくるからです。

僕が実際にこうなった場面はホストファミリーに会った時です。僕は鼻がその時痛くて、ホストファミリーがとても丁寧に英語で心配してくれていた事を覚えていますが、僕はそれが聞きとれなかったので、とても悔しい思いをしました。また、同時にホストファミリーにも申し訳ない気持ちになりました。

繰り返しになりますが、僕の課題はリスニングです。なので自主学習を通しての学習はもちろん、今後はさらにリスニングの教材を使ってリスニング力をきたえられるように、がんばりたいと思います。

佐賀中学校 3年 藤原 彩花

8月14日から11日間にわたって、ニュージーランド派遣事業がありました。

私は、11日間で特に思ったことや感じたことが2つあります。

1つ目は、目が合うだけで笑ってくれたり「Hi」などと声をかけてくれたことです。私たちが行ったフェアフィールド中学校の生徒たちは特にそのような行動をとってくれました。私は、すごくいいことだなあと思ったし、とてもうれしかったです。

2つ目は、自然がとてもきれいなことです。休みの日にホームステイの家族とビーチに行きました。その途中の道の自然が見とれてしまうほどとてもきれいでした。ずっと緑の草原が広がっていて、たまに牛や羊が放されていて、絵に書いたような風景でした。

ニュージーランドに行って、私の知らなかった世界が知れたし、これからのことに必ず役立つと思います。この夏、とても良い思い出ができて本当に良かったです。

大方中学校 3年 金子 一花

8月14日から24日までニュージーランドに行ってきました。初めての海外で不安でいっぱいだったけどとてもいい思い出になりました。一番心に残ったのはホームステイです。初めはどうしたらいいかわからなかったけど、ホストファミリーが本当に家族のように接してくれるのですぐに慣れることができました。部屋や物に紙で名前を書いてはってくれたので部屋も迷うこともなかったので嬉しかったです。しっかり話せるか心配だったけど、持って来た写真を見せたりお土産を渡したり夜中までずっと毎日話すことができました。

この研修で日本と海外の文化の違いを直接感じる事ができたと、自分からコミュニケーションをとる大切さなど色んなことを学ぶことができました。学んだことをこれからの生活や将来に生かせるようにしたいです。

大方中学校 3年 ハジィフ 璃生

ニュージーランドに行ってきたさんの経験をしました。

まず、初日に行ったマオリ村ではマオリの歴史や風習、文化について体全体で感じる事ができました。夜のマオリショーでは男子全員が前に出てハカをおそわりました。

羊の毛刈りショーでは片耳だけ日本語説明のヘッドホン装着し、もう片耳では英語を聞き、ちょっとした所で少しずつ英語を頭の中に入れていきました。

ホームステイ先では家族が暖かくむかえ入れてくれ、自分の知る英語で精一杯会話し、自分の意思表示をしっかりとすることができました。

ニュージーランドには様々な人種の方がいて、僕のような両親の国が違う人がたくさんいて暮らしやすかったです。この研修で英語の楽しさ、面白さをもっと感じる事ができました。この体験を文化祭で発表し、来年、研修に参加したい人を全力でサポートしていきたいです。

佐賀中学校 3年 藤本 琉己

今回の研修で私は、日本とニュージーランドの文化や生活の仕方において、「違う点」を探すのが目的でした。この目的の通り、ニュージーランドでは家での過ごし方や、生活習慣を学びました。学習会などで月曜から金曜日は規則正しい生活リズムを送り、土日は家族で夜遅くまで楽しむということを聞いていたけどそれを肌で感じる事ができました。日本では、そんな平日と休日で過ごし方が大きく違うということはないので、この違いに驚きました。

学校でも、日本では、みんなで授業を受けるけど、向こうは順番に学んでいたり、床に寝ころがって勉強をしていたということにびっくりしました。

この研修でとてもよかったと思うことは、得意のリスニングを伸ばし、苦手である、自分の気持ちを伝えることができるようにするという点を達成できたことです。

大方中学校 3年 篠田 侑希

今回、ニュージーランドに行くまでは少し不安がありました。でも、行ってからは不安などはほぼ感じず、あっという間に終わってしまいました。

ニュージーランドには、現地の人達だけでなく他の国の人達がたくさんいました。実際、自分のホストファミリーもそうでした。そして、その人達全員がニュージーランドの文化や伝統、自然、動物などいろいろなものを大切にしていることが分かりました。

この体験をしてみて、自分の英語の能力が少しずつ上がっているように感じました。英語でしか会話が成り立たないという状況になって、自然に使っていることで少しずつ身についていったんだと思います。

将来英語を使うかは分からないけど、あって困るものではないから、今回の経験を生かしながら今後の学習をがんばっていききたいと思います。

大方中学校 3年 松本 もも

私がこのニュージーランド研修で学んだことは、文化や生活の違いを超え、心の通じあえることの素晴らしさです。

ホームステイ中にホストマザーが、「My house is your house.」と言ってきて、家族の一員になったような気持ちで過ごさせてもらいました。

現地の人の英語を聞きとって、普段学習している英語の発音とは違い、少しとまどいました。

これから、世界の色々な文化や生活、歴史、言語などを勉強していきたいと思った11日間でした。

この貴重な体験をこれからの生かし、日本のこと、高知県や黒潮町のことをもっと世界に発信していきたいと思いました。

素晴らしい体験をさせていただき本当にありがとうございました。

運動会

9月16日に、運動会がありました。私は赤組でした。そして、放送係になりました。放送するのは、むずかしかったけど、最初から最後まで上手に放送できてよかったです。

競技では、組体操が一番むずかしかったです。これは、私たち5年生にとって、初めての競技だったので、とてもきんちようしていました。特に、とう立が一番むずかしかったです。だから、学校だけでなく、家に帰ってから練習をしていました。うまくできてよかったです。

き馬戦では、個人戦と団体戦がありました。個人戦で一点取れたのがすごくうれしかったです。

最後は、白組が勝ち、私たち赤組は負けましたが、今までで一番楽しい運動会になりました。



(入野小学校 5年 酒井 希望)

下校中の避難訓練

学校では、校内の訓練だけでなく、下校中に地震が起きた場合に備えて、下校中に避難訓練をしました。

まず、3つの下校の班に分かれ地図を見ながら通学路の危険な場所や避難場所の確認をしました。地図に印があったところや、山のしゃ面の急なところなどを話し合いました。

しばらく班で歩いて下校していると、ピーと笛が鳴り、「地震です地震です」と言う声が聞こえてきました。ぼくたちは、すぐに頭をかかえてダンゴムシのように体を小さくしました。短い

時間でしたが、じっとしていると時間が長く感じました。そして、地震がおさまったとして、地震が起きたところからの避難場所を確かめました。先生から、「へいの近くは危ないからはなれてね」などとアドバイスをもらいました。



もしも下校中に地震が起これたらあわてそうな気がします。でも、一人ではないのでみんなで落ち着いて、一番近い避難場所を思い出して行動していこうと思いました。訓練でやっていることを使えるようにしていきたいです。

(伊与喜小学校 6年 山下 苺巴)



千代の海関にあった

9月27日の朝、佐賀小学校に千代の海関が来ました。千代の海関は、佐賀小の卒業生です。

千代の海関が体育館に入ってきた時、「でかー。すごっ！」などとみんな言っていました。千代の海関からのお話を聞いた後、錦一郎君がうでずもうをしてもうしました。下級生は、2人組ですもうをしてもうしました。最後に、あおと君のあいさつの中で、みんなが、「千代の海母校の先ばいがんばって！」と大きな声で言いました。千代の海関は、うれしそうにしていました。

千代の海関に会えて、うれしかったです。あく手をする手がぶ厚くてとても大きかったです。これからもうをがんばって、幕内に上がってほしいです。



(佐賀小学校 6年 河村 歩采乃)

三浦小学校

「コミュニティ・スクール」の
力で「三浦小ならではの」
教育をつくる(ESD・ふる
さと・キャリア教育への挑戦)

校長 布 正人

◆はじめに

三浦小学校では、学校教育目標を「いつも 笑顔で元氣です」とし、めざす児童像を「進んで学ぶ子・心豊かでたくましい子・地域が大好きな子」として、全校42名の児童と13名の教職員で歩みを進めています。

そして、今年度は「コミュニティ・スクール」として認定を受けた3年目、また、「高知県版地域学校協働本部事業」の指定も受けています。

もともと三浦小学校は地域とのつながりの強い学校です。その強みを活かして「コミュニティ・スクール」の力で、「ESD・ふるさと・キャリア教育」への取組を通して「めざす児童像」を実現するための授業づくりを豊かに展開できる学校を作ります。

それでは、今年度の教育

活動の一端をご紹介します。

◆学力向上

①授業改善

○学び合える学級づくり
・なんとといっても授業改善には学級づくりが欠かせません。共感的な人間関係を授業を通して育みます。
○学ぶ意欲を感じ、思考を深め、伝え合う場面のある授業づくりを進めています。

②読むことの充実

○いろいろな場面で読むこととの充実を図っています。(NIEへの取組・ICTの効果的な活用・ペア読書・読書ボランティアの活用など)



6年生よる1年生への読み聞かせ

③基礎学力の定着

○組織的な加力学習の工夫・学力検査の活用・家庭学習の充実を進めています。
・「忘れた頃に繰り返す」を徹底します。

4月に行われた標準学力調査の結果では、(昨年度の内容の定着度検査)ほぼ全国平均と同等かそれ以上の結果でした。しかし、弱い部分もあります。この結果を受けて、今年度も家庭の協力のもとに「家庭学習の徹底」、「読むことの徹底」、「帯タイム・放課後加力の充実」を「話の聞き方・真面目な作業・挨拶・時間を守る(はまあじ)取組」、「安心して学べる学級作り」の上に徹底して取り組んでいます。

◆絆づくり・仲間づくり

①心の教育の充実

○あいさつ運動・がんばった朝会・縦割り班活動(作業を大切にする)・児童会を中心とした活動(集会活動・みんなで遊ぶ日)・全校の心のつながりや上級生の活躍する場面を意識的につくり、全校の絆づくりや上級生を育てる取組を進めています。



三浦の夏祭り

②豊かな体験活動と交流活動の推進による人づくり(コミュニティ・スクールの認定を活用して・ESD・ふるさと・キャリア教育を通して)

○地域の人・もの・こと「産業・文化」の活用により、ESD・ふるさと・キャリア教育を進め、地域を誇りに思い地域が大好きな児童の育成、「生きる力」を体感する場としての体験学習「生華園との交流(稲づくり・夏祭り・餅つき)」、「防災参観日」、「三世代交流」、「11月・みうら学びの月」の取組(家庭のルールづくり、家読の日など、コミュニティ・スクールの力で、「三浦ならではの」活動を計画・実践していきます。

◆健康・安全・体力づくり

○基本的に徒歩通学・朝運動・外遊びの奨励・基本的生活習慣の確立・防災教育の充実

・雨の日も風の日も徒歩通学をする子どもたち。頭が下がります。参観日にも保護者の帰りを待つことなく、徒歩で帰ります。2時間目と3時間目の間の休み時間には元気に外で遊ぶ子どもたち、昼休みにはみんなが遊ぶ日も計画されます。

防災教育に関しては、いろいろな場面を想定し、年間十回以上の避難訓練。そんな中で、生きた防災教育を進めて行きます。今年度も、十月に防災参観日として、地域とともに避難所運営訓練に取り組みます。



遠足での避難訓練

※HPも随時更新中です。

伊与喜小学校

「未来に生きる力を
身につけた児童の育成」

校長 川村 美香

◆はじめに

昭和17年に現在地へ校舎を建築落成されて、今年で76年目を向かえた伊与喜小学校舎、その門柱に古き歴史を感じ

とること
ができた
す。

伊与喜
小学校の
歴史は、
それより



門柱

さらに古く、創立から今年で145年目を迎えており、本年度は、新入生1人を迎え児童数15人で、完全複式の3学級、教職員6人でスタートしました。

学校教育に保護者および地域全体がとて協力的で温かく、学校・保護者・地域が三位一体となって、各種行事や学習などに取り組んでいます。

◆学校教育目標

『未来に生きる力を身につけた児童の育成』

重点目標に、

①知・徳・体の調和のとれた教育の推進

②自己表現力・コミュニケーション力の育成

③ふるさと・キャリア教育の実践

の3点を柱として、取り組んでいます。

◆目標達成に向けて

(伊与喜小学校の1日)

伊与喜小学校は、毎日の集団登校から始まります。

学校にきて児童が最初にするのが、朝のボランティア活動です。自分のやることを自分で見つけ行います。

校庭の草引きや花壇への水やり、落ち葉集めなどが主

です。校内の場合は、本の整理や教室内の整理整頓などを行っています。時期によ

っては、伊与喜駅へ置かせてもらっているプランタ

ーの花への水やりにも行きます。これらは、あくまで

も自主的な活動で、この活動を通して、愛校心や進ん

で活動できる児童を育てていきたいと考えています。

午前中に5時間目まで授業を行います。完全複式な

ので、直接指導や間接指導を行いながら、自主性も含

めて確かな学力の定着に向けた取組を進めています。

3時間目終了後に業間運動も位置づけており、遊具

を使ったサーキットのほか一輪車やマラソン、縄跳

びなどを行います。日常的な運動の場を設定し、継続

していくことで、健康、体力の保持増進を図ります。

給食の準備時や給食が早く終わった児童は、読書を

して待ちます。そのため、学校図書館以外に教室や廊

下、ランチルーム前などに図書コーナーを設けており、

いつでもどこでも本を手に取り読書ができるよう図書

環境を整備しています。

昼休み終了後は、もくもく掃除となります。児童が

少ないので、1年生からもう立派な戦力で、掃き掃除

や雑巾がけ、トイレ掃除も任されます。縦割り班によ

る掃除活動を通して、下級生は上級生から多くのこと

を学び、上級生は責任感とリーダー性が育まれる大切

な場となっています。

6時間目が終わると、図書活動に入ります。全児童が本の交換および読書をす

読む、読書、チャレンジ読書以外に各学年に読書目標冊数を改めて設定し直し、学期

ごとに評価活動も取り入れ、読書への関心・意欲づけを

図っています。

帰りの会が終了した学級から、放課後学習の始まり

です。3カ所にわかれて、30分間問題に取り組みます。

これも、自主的活動の位置づけで、個々に合った速さ

で、問題に向き合っています。今年度から、算数だけ

でなく国語にも取組を広げ、学力向上に向けた、基礎学

力の定着を図る時間になっています。

集団下校前には、全員が児童玄関に集合して挨拶を

交わし、職員は児童を見送って、1日の学校生活が終

了となります。児童が毎日笑顔で、「今日も一日楽し

かったね」、「明日も早く学校に行きたい」と思える学

校であるよう、今後も職員が丸となって、取組を進め

ていきます。

◆ふるさと・キャリア教育

低学年から地域に向き、地域を知る学習から始まり、出会いと触れ合いを行いま

中学年になると、それよりさらに地域活動への参加や交流を行うことで、出

会、繋がる活動を行います。高学年になると地域を深く

見つめ、自分にできることを考える活動を行います。

これらの活動には、地域の方の協力があつてこそでき

る活動です。地域と学校をつなぎながら、故郷への愛

情と誇りを持ち、故郷に対して自分ができることを考

え実行できる児童を育成するためにも、学校・保護者・

地域が三位一体となって、積極的に取り組んでいきま

す。

◆おわりに

今年度より、全児童による話し合い活動を積極的に

取り入れています。学年の枠を超えて主体的・協働的

な活動場面を増やすことで、集団の中での表現する力や

思いやりの心、伊与喜家の絆を育むよう、今後も、取

組を進めてい

きたい

と考



秋の運動会に向けて
地域の方との作業風景

慢性腎臓病（CKD）に 気をつけよう

慢性腎臓病（CKD）は、自覚症状が乏しいため、気付かずに進行してしまいます。現在、1330万人（成人の8人に1人）いると考えられています。重症化すると透析治療が必要な腎不全となり、生命や生活の質に大きく影響をおよぼしてしまいますので、早期発見のために定期的に健康診断を受けましょう。

◆腎臓の5つの働きについて

- ①老廃物を排出する働き
血液をろ過し、老廃物や塩分を尿として体外へ排出します。腎臓の働きが低下すると、それら老廃物や毒素が体に溜まり、尿毒症になります。
- ②血圧を調整する働き
塩分と水分の排出量をコントロールして血圧を調整します。腎臓の働きが低下すると高血圧になることもあります。また高血圧が腎臓に負担をかけ、働きを悪化させることもあります。

③血液をつくる働き

骨髄に対してホルモンを分泌し、赤血球をつくるように命令を出します。腎臓の働きが低下すると、血液が十分につくられず貧血になります。

④体液量やイオンバランスを調整する働き

体内の体液量やイオンバランスを調整したり、ミネラルを体内に取り込んだりします。腎臓の働きが低下すると体液量の調整がうまくいかず、体がむくんだり疲れやすくなったりします。

⑤骨形成のサポートをする働き

腎臓はカルシウムの吸収に必要な活性型ビタミンDをつくっています。腎臓の働きが低下すると、カルシウムの吸収がうまくいかず、骨がもろくなります。

◆生活習慣病との深い関わりについて

心筋梗塞や脳卒中といった心血管疾患の危険因子であるメタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）は、CKDの発症や症状の進行に互いに大きく影響し合っています。

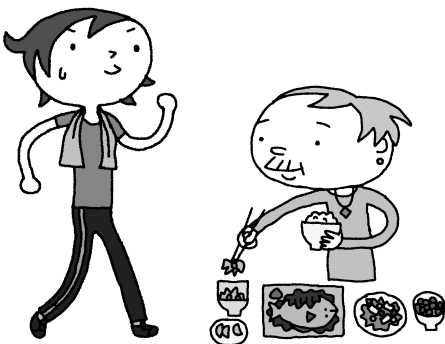
慢性腎不全で多いと言われている

る糖尿病からくる糖尿病性腎症は、血糖を管理することで、また高血圧による腎硬化症は、血圧を適切にコントロールすることで、その発症や予防、進行の遅延が可能です。

◆血管の健康管理について

以下のことに気をつけることで、血圧や血管の健康管理ができ、CKDを予防することができます。

- ①食べ過ぎに気をつける
- ②早食いをしない
- ③運動不足を解消する
- ④肥満に気をつける
- ⑤お酒の飲みすぎに注意する
- ⑥ストレスをためない
- ⑦塩分を摂り過ぎない
- ⑧禁煙に心がける



◆たんぱく質の摂りすぎに注意

たんぱく質は、血液や筋肉など私たちの体をつくるのに欠かせない栄養素ですが、体内で分解される際に、尿素窒素などの老廃物が発生します。この老廃物を体外に排泄するのが腎臓になります。たんぱく質の摂り過ぎは、腎臓に負担をかけるので、注意しましょう。

【たんぱく質の多い食品】
肉類、魚介類、卵、大豆製品、乳製品 など

◆定期的に健康診断を受けましょう

CKDは、初期の段階では自覚症状がなく、体調不良を覚えた時には、かなり病状が進んでいることも少なくありません。腎臓の状態を知るには、尿検査と血液検査による診断が不可欠です。毎年、健康診断を受けて腎臓の状態を確認することが大切です。

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係

☎ 4312836

佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎ 5517373

大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

11月	内 容	場 所	時 間
16日(金)	下田の口ふれあいサロン	下田の口コミュニティセンター	9:30~12:00
19日(月)	鞭 ふ れ あ い サ ロ ン	鞭老人憩の家	10:00~13:00
	愛 育 相 談	地域子育て支援センター(大方中央保育所内)	※ 9:30~10:30
20日(火)	大 方 橘 川 健 康 相 談	大方橘川集会所	9:30~10:30
21日(水)	北 郷 ふ れ あ い サ ロ ン	あったかふれあいセンター北郷	10:00~12:00
22日(木)	肺がん検診(未受診者対象)	下馬荷集落センターほか10カ所	受診券を確認
	大腸がん検診(未受診者対象、容器配布)		
27日(火)	大腸がん検診(容器回収)	11/22の配布時にお知らせ	8:30まで
28日(水)	乳 児 健 診	保健福祉センター	※13:00~13:20
29日(木)	有井川ふれあいサロン	有井川集会所	9:30~12:00
12月	内 容	場 所	時 間
3日(月)	奥 湊 川 健 康 相 談	奥湊川老人憩の家	10:00~11:00
6日(木)	灘 健 康 相 談	灘集会所	10:00~11:00
7日(金)	入野本村ふれあいサロン	入野本村集会所	10:00~12:00
12日(水)	新 町 ふ れ あ い サ ロ ン	町集会所	12:30~14:00
13日(木)	浮 津 ふ れ あ い サ ロ ン	浮津集落センター	9:30~12:00
14日(金)	早 咲 ふ れ あ い サ ロ ン	早咲集会所	10:00~12:00
	芝 ふ れ あ い サ ロ ン	芝集会所	10:00~12:00

佐賀地域

11月	内 容	場 所	時 間
26日(月)	愛 育 相 談	佐賀保育所	10:00~11:00
30日(金)	いきいき☆コクコ倶楽部	保健センター	9:30~11:00
12月	内 容	場 所	時 間
4日(火)	市野々川ふれあいサロン	市野々川集会所	9:30~13:00
5日(水)	上 分 ふ れ あ い サ ロ ン	上分集会所	9:30~11:00
7日(金)	いきいき☆コクコ倶楽部	保健センター	9:30~11:00
12日(水)	市 野 瀬 健 康 相 談	市野瀬集会所	13:30~14:30
13日(木)	佐 賀 ふ れ あ い サ ロ ン	総合センター	10:00~13:30
14日(金)	いきいき☆コクコ倶楽部	保健センター	9:30~11:00

■当直医療機関

月日(曜)	四万十市	宿毛市 (0880)	四万十町 (0880)
11/18(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	筒井病院 ☎66-0013	大西病院 ☎22-1191
23(金)	大野内科 ☎37-5281	奥谷整形外科 ☎63-1202	くぼかわ病院 ☎22-1111
25(日)	正木整形外科 ☎34-5252	大井田病院 ☎63-2101	
12/2(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	幡多けんみん病院 ☎66-2222	
9(日)	森下病院 ☎34-2030	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

健康カレンダー

11月中旬から12月中旬までの健康に関する行事予定です。
変更となる場合がありますので、担当係にご確認ください。

お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係
佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎43-2836
☎55-7373

地区防災計画シンポジウム

11月3日(土)、黒潮町総合センターで、「第4回黒潮町地区防災計画シンポジウム」を開催します。

当日は、大方中学校生徒徒による実践報告や白浜地区、有井川地区の取組発表、宮城県多賀城高校の佐々木校長による東日本大震災を乗り越えた実体験の報告があります。また、パネルディスカッションでは、京都大学防災研究所巨大災害研究センター長の矢守教授をコーディネーターに、4名のパネリストに「地区防災計画のこれまでとこれからについて」と題して、講演をしていただく予定です。

一人ひとりが防災の意識を高め自らの命と生活を守るよう、ご家族、ご近所でお誘いあわせのうえご参加ください。



■夜間津波避難訓練について

地区防災計画シンポジウムの同日、午後7時から夜間津波避難訓練を実施します。

地震発生をお知らせする緊急地震速報が町内放送、告知端末から鳴りますので、シェイクアウト訓練(身を守る行動)としてまず低く、頭を守り、動かない、揺れが収まったら安全の確認をして避難してください。

夜間の訓練のため、避難時は懐中電灯や反射する物を身に付けて、安全を最優先に考えて訓練を行うようにお願いします。

訓練状況の撮影とその記録を今後の防災資料に活用させていただきますので、ご了承ください。

地震はいつ発生するかわかりません。普段の備えと合わせて、年に1度の夜間防災訓練に参加して、自分の命はもとより家族や友人などの命も助けられるよう(共助)訓練に参加しましょう。

■緊急地震速報をご存じですか

想定されている南海トラフ巨大地震が発生した場合、最初に襲うのは経験したことのない想像を絶する強い揺れです。

この強い揺れから身を守るためには、「住宅や建造物の耐震化」、「家具等の転倒防止」、「非常持出し袋の準備」など事前の備えと、実際に地震が発生した際の強い揺れの到達を知らせる「緊急地震速報を活用した適切な行動」が極めて重要であると言われています。

しかし、緊急地震速報の内容の理解やテレビ・ラジオ・携帯電話の音の認知度は低く、実際に見聞きした場合の身を守る行動がとられていないのが実情です。

※緊急地震速報とは…

南海トラフ地震などの強い地震が発生した場合、地震発生場所や強い揺れの到達地点にもよりますが、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り、早く知らせる情報のことです。(下記参照)

緊急地震速報が発表され、強い

揺れが到達するまでに十数秒から数十秒の猶予があると言われています。この間に、身を守る行動をとることにより、自分の命だけでなく、家族の命を守ることができるといえます。



お問い合わせ

【本庁】情報防災課 南海地震対策係

☎43-2188

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113

みんなでささえる 国保会計



～ 国民健康保険と後期高齢者医療保険の違いについて ～

「後期高齢者医療保険」は、平成20年4月から開始された制度です。「国民健康保険」と同じ医療保険ですが、仕組みが異なります。制度の主な違いについて以下の表で説明します。

【制度の主な違い】

	国民健康保険	後期高齢者医療保険
被保険者	・ 75歳未満で、ほかの健康保険に加入されていない方	・ 75歳以上の方 ・ 65歳以上75歳未満で、障害認定の申請により加入した方
保険証の期限	4月1日～翌年3月31日	8月1日～翌年7月31日
保険料 ※国保は保険税	平等割＋均等割＋所得割＋資産割を世帯単位で計算し、世帯主に課税されます。	被保険者個人ごとに、均等割＋所得割を計算します。
保険料の納め方	特別徴収 （年金天引き） 以下の条件が揃っている世帯主が対象です。 ・ 世帯の国保加入者が全員65歳以上 ・ 年金が年18万円以上 ・ 特別徴収されている介護保険料と国保税が年金の1/2を超えない場合 普通徴収 （年金天引きとならない場合） ①金融機関などの窓口で納付 ②口座振替	特別徴収 （年金天引き） 年金が年18万円以上で、介護保険料と後期高齢者医療保険料が年金の1/2を超えない方が対象です。 普通徴収 （年金天引きとならない場合） ①金融機関などの窓口で納付 ②口座振替 ※1
手続き	加入 ・ 他の市町村から転入 ・ 他の健康保険が切れた時 ・ 出生した時 ・ 生活保護を受けなくなった時 脱退 ・ 他の市町村へ転出 ・ 他の健康保険に加入した時 ・ 生活保護を受け始めた時	75歳の誕生日から自動的に被保険者になり、届出は不要です。※1 手続きが必要な時 ・ 他の市町村から転入 ・ 他の市町村へ転出 ・ 生活保護を受け始めた時 ・ 生活保護を受けなくなった時
自己負担額	年齢や所得に応じて1割～3割 ※2	所得に応じて1割または3割
限度額認定証の期限	8月1日～翌年7月31日 年ごとに申請が必要	8月1日～翌年7月31日 年ごとの申請が省略される場合があります。

※1 国民健康保険の時に口座振替をしていても、後期高齢者医療保険に加入後は再度の口座振替の手続きが必要です。

※2 70歳以上75歳未満は、同じ年齢でも制度や所得に応じて負担割合が異なります。

このほかにも不明な点などがありましたら、お気軽にお問い合わせください。

○お問い合わせ・届出 【本 庁】 住民課 国保係 ☎43-2800
 【佐賀支所】 地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3112

「介護保険は元気になるための保険」高齢者大学で介護予防講演会

9月18日(火)、黒潮町老人クラブ連合会主催の「平成30年度黒潮町高齢者大学」がふるさと総合センターで行われ、約150人が参加。大分県大分市内で3カ所のデイサービス事業所を運営する(株)ライフリー代表取締役・佐藤孝臣さんの講演と、デイサービスセンター浮鞭の事業報告があり、介護予防について学びました。

◆デイサービスセンター浮鞭 「通所型短期集中運動機能向上サービス」事業報告 ～利用者の体験発表～

- ・ 脳梗塞で3カ月入院。退院後リハビリのため散歩をしていたが転倒し、歩きに出るのが怖くなった。このサービスを利用したことで、だんだん体力がつき、機能が回復。表情も明るくなった。サービス修了後は、自主訓練グループを作って仲間と一緒に週1回運動を続けている。
- ・ 交通事故の後遺症で、歩いているとすぐに膝が折れてよく転倒していた。サービスを開始してからは、一度も転倒しなくなった。栄養指導もあり、食事に気をつけるようになり、間食を徐々に減らしたことで体重も減った。卒業後は楽に歩けるようになった。



◆(株)ライフリー 佐藤孝臣さん 介護予防講演会 ～いくつになっても元気でいきいき!生活を楽しみ人生を楽しむ介護予防～



- ・ 介護保険は、お世話を受ける保険ではなく、皆さんが元気になるための保険です。
- ・ 社会参加することが一番の介護予防です。ボランティア、サロン、畑仕事など、楽しく身体を動かすことがとてもいいので、どんどん参加しましょう。
- ・ 介護保険を使うことで、生活不活発病(廃用症候群)になってはいけません。サービスを利用して楽になる、ということは、身体を使っていないということ。安静にしていると1週目で20%、2週目で40%、3週目で60%も筋力が低下します。

- ・ 生活が不活発になったら、いろんな病気を引き起こします。筋力を使わないと、基礎代謝率が落ち、動脈硬化がすすみ、脳血管疾患や脳梗塞・認知症に移行する。だから、ちょっと悪くなったとき、すぐに短期間のリハビリをやるのが、病気の予防になります。
- ・ 1メッツは、1時間に1キロ歩く運動量。料理は2メッツ、掃除機かけは3.3メッツ。特別なことをしなくても、日常生活でできることを増やせば、運動していることと同じです。
- ・ 低栄養の人は、たんぱく質(豆腐、小魚、牛乳、卵など)を摂ることで、筋肉が付き、運動の効果が出ます。
- ・ 歯のケアはとても大事。歯科の定期受診をして、歯科衛生士などの指導を受けましょう。
- ・ 認知症予防には、運動以外にも、「栄養」「歯磨き」「水分摂取」が有効です。

メッツ	生活活動の例
1.8	立ち話、皿洗い
2.0	料理、食材の準備、洗濯
3.0	犬の散歩
3.3	掃き掃除、掃除機かけ
3.5	散歩、床磨き、風呂掃除

介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を!～

【お問い合わせ】本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116

ねんきん「コーナー」

**社会保険料(国民年金保険料)
控除証明書が発行されます！
～年末調整・確定申告まで大
切に保管を～**

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、全額が社会保険料控除の対象となります。

社会保険控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため、平成30年1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方へ、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を11月上旬に日本年金機構本部から送付する予定としていますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または、領収書)を添付してください。ただし、9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで保険料を納付された方は、11月中旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付する予定としていますので、ご了承ください。

また、10月2日から12月31日までの間に今年初めて国民年金保険料を納付された方については、翌年の2月上旬に送付する予定としています。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付された方の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についての照会は、左記の電話番号にお問い合わせください。(送付される控除証明書ハガキにも表示されています。)

◆問い合わせ先

年金加入者ダイヤル

(ナビダイヤル)

☎ 0570-0003-004

(050から始まる電話からは)

☎ 03-6630-2525

◆受付期間

11月1日(木)

～平成31年3月15日(金)

◆受付時間

・月～金曜日

午前8時30分～午後7時

・第2土曜日

午前9時～午後5時

・祝日(第2土曜日を除く)

12月29日～1月3日はご利用いただけません。

※ナビダイヤルは、一般の固定電話からおかけになる場合は全国各地からでも、市内通話料金でご利用いただけます。ただし、一般の固定電話以外(携帯電話など)からおかけになる場合は通常料金がかかります。

※「03-6630-2525」の電話番号におかけになる場合は、通常料金がかかります。

※「0570」の最初の「0」を省略したり、市外局番をつけて間違い電話になっているケースが発生していますので、おかけ間違いにはご注意ください。

○そのほか年金に関するお問い合わせ
本庁 住民課 住基戸籍係

☎ 43-2800

佐賀支所 地域住民課 総合窓口第2係

☎ 55-3701

日本年金機構 幡多年金事務所

☎ 34-1616

乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン対象者のみなさまへ

黒潮町では、がん検診受診機会の拡大による検診受診率向上および早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的に、対象者に無料クーポン券を発送しています。

対象者は、次のとおりです。

【乳】 今年度で41歳の女性

【子宮】 今年度で21歳の女性

◆検診はお済みですか

平成31年2月28日まで受診できません。「平日に仕事の都合がつかない」などで受診をあきらめていた方も、土日に個別検診が受けられる医療機関がありますので、ぜひ受診してください。

(※個別検診は、クーポン対象者以外は受診できません。また、受診に際してはクーポン券と受診票が必要です。)

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係

☎ 43-2836

佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎ 55-7373

人権擁護委員交代のお知らせ

黒潮町内で活動されている人権擁護委員6人のうち、矢野博幸さんと矢野健康さんが9月末日で任期満了となりました。長い間、人権擁護活動にご尽力いただきありがとうございました。

新たに澳本まりさん・松田和年さんが10月1日に就任しました。特設人権相談所や個別相談などで、皆さんの悩みや相談をお受けします。



おく ちと
奥本 まり
(入野)



まつ だ
松田 和年
(馬荷)

◆そのほかの黒潮町の人権擁護委員

- ・村越豊年(佐賀)
- ・松本輝雄(入野)
- ・宗崎小代(伊與喜)
- ・宮崎英雄(荷稻)

◆人権擁護委員とは

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間ボランティアの人たちで、現在、約1万4千人の人権擁護委員が全国の各市町村(区を含む)に配置されています。人権擁護委員は法務局と連携して、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決の手伝いや、人権侵害の被害者の救済、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行っています。

心配ごと・困りごと、

人権・行政相談所の開催

皆さんの相談を社会福祉協議会相談員、人権擁護委員、行政相談委員などが受ける相談所を開きます。皆さんの心の負担が少しでも軽くなればと考えています。家庭での心配ごと、地域でのめんどろ、人権侵害や行政に関する相談など、ひとりで悩まず気軽に相談ください。相談の秘密は必ず守り、料金は無料です。安心してお越しください(予約不要)。

◆開催日時・場所

- ・11月9日(金)午前10時～正午
鞭集会所

- ・11月9日(金)午後1時～3時

保健福祉センター(旧本庁前)

- ・11月29日(木)午後1時～3時

保健福祉センター(旧本庁前)

- ・12月4日(火)午後1時～3時

黒潮町総合センター(佐賀支所前)

- ※11月9日午後の相談所には、行政書士もいます。

- お問い合わせ

佐賀支所地域住民課人権啓発係

☎55-3113

無料弁護士相談会の開催

黒潮町では、多様化する消費者相談、家庭や職場、地域での悩み相談に対応するため弁護士を招き、無料相談所を開設します。

近年町内でも悪質商法による高齢者の被害や、多重債務を抱える方の相談も増えています。日ごろ、なかなか相談できないこともこの機会に相談してみませんか。

◆開催日時・場所

- ・11月14日(水)午後1時～3時
保健福祉センター(旧本庁前)

※相談時間は一人30分以内

(事前予約制)

※相談は無料、秘密は厳守します。

- お申し込み・お問い合わせ

佐賀庁舎地域住民課人権啓発係

☎55-3113

佐賀庁舎海洋森林課商工係

☎55-3115

弁護士資格のある人権擁護委員 による人権相談所のご案内

次の日程により、弁護士資格のある人権擁護委員が人権相談をお受けします。特に、法律関係についてお困り、お悩みの方はぜひご利用ください。

◆開設日 奇数月第4木曜日 (11月は第3木曜日)

◆時間 午後1時～午後3時

◆場所 高知地方法務局四万十支局

※事前予約制につき、事前に電話でご予約ください。相談時間は1人30分以内。相談料無料、秘密厳守で行います。

- お問い合わせ・ご予約

高知地方法務局 四万十支局

☎34-1600



名勝入野松原・周辺海岸一斉清掃

名勝入野松原および周辺海岸の一斉清掃を開催します。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

◆主催 入野松原保存会

◆日時 11月18日(日)

午前8時～10時(予定)

◆集合場所

海のバザール・宮川公園・大方球場

東駐車場・大規模公園鞭駐車場海岸降り口・浮津海水浴場駐車場

◆清掃場所

入野松原・入野海岸・浮鞭海岸周辺

※ゴミ袋、軍手は事務局で準備

※今年度から「あつたか高知。秋のおもてなし一斉清掃」の一環として位置づけて実施します。

「名勝入野松原」と保存・清掃活動

1928年に当時の内務省が「名勝入野松原」を指定。先人たちは、100年から150年の間隔で繰り返し返される南海トラフ地震や、毎年のように襲う台風などの暴風雨に抗いながら、少しずつ松を植え、崩れやすい積み木を積み続けるように入野松原をつくり続けてきました。

松原は台風時の高潮や、地震時の津波の破壊力を弱め、漂流物の移動を防止します。また、強風による砂丘の移動を防いで海岸に高所を保ち、津波・高潮の侵入を防止します。また、松原の中には、

多くの自然があり、植物だけでなく鳥類、昆虫類、は虫類などが生息し、学習の場としては欠かせないところでは、

しかし、入野松原は松くい虫によって1975年から徐々に被害を受けるようになり、現在もその被害は続いています。伐倒駆除や薬剤地上散布などによって防除対策も取っていますが、毎年多くの被害を受けています。

そのような中、黒潮町(旧大方町)では1989年、入野松原保存会が結成され、保存に向けての活動・調査が本格化し、小・中学校生の植樹や地域住民参加の清掃などにより、現在の入野松原の景観が保たれています。

○お問い合わせ

入野松原保存会事務局

(本庁 産業推進室 観光係)



☎ 4312113

まるごと産業祭

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バスサポーターズクラブ事務局よりお知らせ

第56回まるごと産業祭が11月11日(日)午前10時～午後3時、土佐

西南大規模公園体育館周辺で開催されます。

土佐くろしお鉄道・高知西南交通バスサポーターズクラブ事務局では、四国旅客鉄道株式会社の協賛により、ミニ列車・ボンネットバスの乗車体験、反射神経体験コーナーなど楽しいイベントをご用意しています。

また、サポーターズクラブの会場では、各コーナーのスタンプを集めて素敵な景品と交換できるスタンプラリーも実施しています(台紙はサポーターズクラブテント付近で配布)。

皆さんのご来場をお待ちしています。

◆イベント内容

- ・ミニ列車乗車
- ・ボンネットバス乗車体験
- ・高速バスの展示
- ・反射神経体験コーナー
- ・サポーターズクラブ入会案内

・グッズ販売

・バス・鉄道の運転手の制服を着て記念撮影

・風船プレゼント(先着400名様)

◆場所

第56回まるごと産業祭会場

(テニスコート前駐車場)

◆お得な公共交通情報

毎週土曜・日曜・祝日は、土佐くろしお鉄道四万十くろしおライオン(中村・宿毛線 宿毛ー窪川間の普通列車が大人500円、小人300円で1日乗り放題になります。産業祭当日は土佐入野駅からシャトルバスも運行していますので、「土佐くろしおでかけきっぷ」をぜひご利用ください。



○お問い合わせ

本庁企画調整室 地域振興係

☎ 4312177

障がい児長期休暇支援事業の 利用について

休み期間中に日中活動の場所を提供することで、児童の健全育成を図るとともに、その家族の介護負担を軽減することを目的に障がい児長期休暇支援事業を実施します。

◆対象者

・特別支援学級および特別支援学校在学中の方

・在宅で生活している18歳以下の身体障害者手帳か療育手帳をお持ちの方

・18歳以下の発達障がい(自閉症・アスペルガー症候群・学習障がい・注意欠如／多動性障がいなど)の方

◆期間

12月25日(火)～28日(金)

平成31年1月4日(金)・7日(月)

休み 土日・祭日

◆時間

午前8時30分～午後5時30分

◆内容

レクリエーション、音楽療法リハビリテーション、創作活動、日常生活動作の支援、療育などの支援

◆利用料金(1人当たり)

1日600円
半日300円

◆開催場所

大方誠心園

◆持参するもの

お弁当

※事前の申込にて1食300円で提供ができます。

○利用申し込み・お問い合わせ

本庁健康福祉課福祉係

☎43-2116

黒潮町集落営農研究会の開催

黒潮町集落営農研究会が9月18日(火)に開催され、42名の農業従事者が参加しました。

同研究会は、進行する農家の高齢化や担い手不足といった課題に対し、集落や地域が協力し営農活動の普及啓発を目的として行っており、当日は、農業用ドローンを活用した農薬散布の実証、集落営農先進地視察の報告を行いました。

農業用ドローンの実証は、今後の農薬散布にかかる労働時間の削減や作業効率の向上などについて考えるきっかけとなりました。また、役場担当者より集落営農先進

地視察の報告を行い、今後の農地維持のため

には集落単位の営農活動だけでは

なく、若い農家や非農家と連携した地域での営農活動が必要と伝えました。

参加した

農業従事者からは、「個人ではできない取組も、地域で協力することで可能になると知れた。今後の営農に対する選択肢が増えた」との声がありました。

町としても、集落営農先進地視察や地域座談会を行うことで、集落営農の取組を普及啓発していきたいと思っています。

○お問い合わせ

本庁農業振興課農業振興係

☎43-1888

認知症介護家族の座談会

認知症介護家族の座談会は、認知症の人を介護している家族が集まり、日々の介護の戸惑い、悩み、喜びなど、互いの思いを分かち合う集いです。

介護をしている人の思いや体験談などを語り合い、交流しませんか。今回は、DVDの鑑賞も予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

◆日時

11月17日(土)
午前10時～午前11時30分

◆場所

あつたかふれあいセンター
にしきの広場

○お問い合わせ・ご相談
あつたかふれあいセンターにしきの広場

☎43-3630

地域包括支援センター

☎43-2240



高知県最大級のUターン・
ターン相談会「高知暮らし
フェア」を開催します



高知県や市町村、産業団体が一体となって、毎年6月・12月にUターン・インターン相談会「高知暮らしフェア」を開催しています。

就職紹介コンサルタントによる県内企業への就職相談や県・市町村担当者による移住相談、一次産業への就業相談など、高知で暮らすための情報が盛りだくさんの相談会です。

県外にお住まいのご家族や知り合いの方には是非ご紹介ください。

※入場無料・申込不要・入退場&服装自由・託児無料

【大阪会場】

日時 12月1日(土)

午前11時～午後5時

会場

ハービスホール
(ハービスOSAKA地下2階)

【東京会場】

日時 12月9日(日)

午前11時～午後5時

会場

ダイヤモンドホール
(東京交通会館12階)

○お問い合わせ

(社)高知県移住促進・人材確保
センター 移住・交流コンシェルジュ

☎ 088-823-9336

第6回黒潮町わなげ大会

12月16日(日)に、わなげ大会を開催します。子どもから大人まで楽しめる大会です。成績が上位の方には景品もご用意しています。皆さんのお申し込みお待ちしております。

◆場所 黒潮町総合センター(佐賀)

2階 大ホール

◆時間 午前9時～正午

◆持ち物 飲み物、タオル

◆申込 チラシ申込書に必要事項を記入して左記まで提出

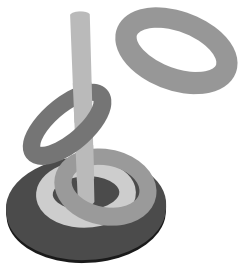
○お申し込み・お問い合わせ

教育委員会生涯学習係

☎ 43-0044

黒潮町社会福祉協議会

☎ 55-3371



平成30年度、県が実施する狩猟免許試験を受験する方のための講習会を下記により開催しますので希望者はお早めに最寄りの地区猟友会へお申し込みください。

猟友会が実施する初心者講習会			
場 所	日 時	会 場	実施する講習
四万十市	11月25日(日) 9時	高知はたJA会館	第一種銃猟 第二種銃猟 わな猟
安芸市	12月16日(日) 9時	安芸市民会館	わな猟
高知市	1月20日(日) 9時	高知県立ふくし 交流プラザ	第一種銃猟 第二種銃猟 わな猟

1、講習は午前9時30分より午後5時まで(受付は9時から)
※講習終了時間は受講人数や受講種類によって前後することがあります。

2、受講料 7,000円(※テキスト代含む)

3、当日は筆記用具をご持参ください。

4、初心者講習会の申し込みは各地区猟友会へ
※定員は各会場50名まで
※各試験日の10日前までに猟友会へ必着するよう申請してください。

◎初心者講習会 申し込み・問合せ先
〒780-0901 高知市上町2丁目7-2
一般社団法人 高知県猟友会 ☎(088)856-6641

初心者講習会の申込書は猟友会ホームページよりダウンロードできます。 ホームページ <http://www.kochi-ryoyu.com/>

県が実施する狩猟免許試験			
場 所	日 時	会 場	試験を行う免許の種類
四万十市	12月1日(土)	10時 高知はたJA会館	わな猟
	12月2日(日)		第一種銃猟、第二種銃猟
安芸市	12月20日(木) 10時	安芸市民会館	わな猟
高知市	1月26日(土)	10時 高知県立ふくし 交流プラザ	第一種銃猟、第二種銃猟
	1月27日(日)		わな猟

試験申請手数料 5,200円(一部免除者は3,900円)
※各試験日の10日前までに高知県猟友会または県へ必着するよう申請してください。

◎狩猟免許試験 申し込み・問合せ先
〒780-8570 高知市丸ノ内1-2-20(県本庁舎3階)
高知県 鳥獣対策課 ☎(088)823-9042
または、一般社団法人高知県猟友会までお問合せください。

試験申請書等は鳥獣対策課ホームページよりダウンロードできます。
ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/070201/>



ISC A 地方活性化プロジェクト 参加型セミナー開催

一般社団法人国際スタイリング
カウンセラー協会による参加型セ
ミナー「あなたの印象は6秒で決
まる」チャンスが10倍増える自分
プロデュース術」が11月9日(金)
に開催されます。メディアスタイ
リストとして活躍する講師を迎え
自分をプロデュースするためのお
話を聞くことができます。興味の
ある方は左記よりお問い合わせ・お
申し込みください。

◆日時 11月9日(金)
午後1時開演

◆場所 土佐ユートピアカントリークラブ

◆料金 4000円

◆定員 50名

◆講師 澤木 祐子

※定員になり次第応募は締め切り
ます。

○お問い合わせ・申込

大澤 もとこ

☎080-1125-6449

「婚活サポーター養成講座」参加 者募集について

高知県では、出会いや結婚への
支援を希望する独身者をそれぞ
れの地域でボランティアでサポー
トしていただく「婚活サポーター」
を募集しています。9月末現在で
78名のサポーターの皆さんにご協
力をいただき、活動をしていただ
いています。本年度も新たなサポ
ーターを養成するため、「婚活サ
ポーター養成講座」を開催します。
また、今回から、独身者のお引き
合わせは行わず、婚活サポーター
と独身者をつないでいただく「婚
活サポーター」も募集します。
結婚への支援を希望する独身者を、
県と一緒に応援していただける方々
の参加を心よりお待ちしております。

◆日時 11月11日(日)
午後1時30分～午後4時

◆会場 高知会館3階「平安」

◆参加費 無料

◆申込締切 11月9日(金)

○お問い合わせ・申込

高知県少子対策課

出会い・結婚支援担当

☎088-823-9717

平成31年成人式 新成人代表者募集

平成31年「黒潮町成人式」の新成人代表者を募集します。

20歳の素晴らしい記念になると思いますので、「われこそは」と思う方の募集をお待ちしています。

なお、応募多数の場合は、教育委員会にて調整させていただきますのでご了承ください。

◆対象者 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれで、次のいず
れかに該当する方

①町内に住所を有する方

②町内の小学校または中学校を卒業した方

◆募集人数 2人(誓詞、記念品授与 各1人)※誓詞=成人の誓い

◆募集期限 11月30日(金)まで

◆応募方法 電話またはFAXにてご連絡ください。



黒潮町成人式

日時／平成31年1月3日(木) 受付：12時30分～ 式典：13時30分～

場所／ふるさと総合センター(黒潮町入野)大ホール

【お問い合わせ・応募先】教育委員会 生涯学習係

☎43-0044

☎43-1144(担当：渡辺)

■拳ノ川診療所 11月の診療予定【診療時間】午前9時30分～正午、午後2時～5時（記載がある場合はその時間まで）

	日	月	火	水	木	金	土
午前					1	2	3
午後						保育所内科健診(矢野先生)	文化の日
午前	4	5	6	7	8	9	10
午後		外来診療(幡多医師会) 12:30~14:00(受付13:50まで)	外来診療(澤田先生) 〔伊与喜出張診療所〕 10:30~11:00	外来診療(池田先生)		外来診療(矢野先生)	
午前	11	12	13	14	15	16	17
午後		外来診療(幡多医師会) 12:30~14:00(受付13:50まで)	外来診療(澤田先生) 11:30まで	外来診療(池田先生)		外来診療(矢野先生)	
午前	18	19	20	21	22	23	24
午後		外来診療(幡多医師会) 12:30~14:00(受付13:50まで)			外来診療(池田先生)	勤労感謝の日	
午前	25	26	27	28	29	30	
午後		外来診療(幡多医師会) 12:30~14:00(受付13:50まで)	外来診療(澤田先生) 〔鈴出張診療所〕 14:30~16:00		外来診療(池田先生)		

- ・当診療所は予約制です。あらかじめ電話連絡をお願いします。当日の予約受付もできます。
 - ・医師の都合により、診療日および診療時間が変更になる場合がありますので、ご了承ください。
 - ・月曜日のみ診療時間が午後12時30分～2時（受付は午後1時50分まで）となっています。
 - ・月曜日以外は、高知医療センター内科医師が診療しています。
- 【お問い合わせ】拳ノ川診療所 ☎55-7111

黒潮町イベントカレンダー 2018(平成30)年11・12月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
11/10(土)・11(日)	第56回大方の秋まつり	土佐西南大規模公園体育館周辺	9:00	生涯学習係 ☎43-0044
10(土)~12(月)	潮風のキルト展	入野松原	9:30	NPO砂浜美術館 ☎43-4915
11(日)	第6回黒潮町まるごと産業祭	土佐西南大規模公園体育館周辺	10:00	商工係 ☎55-3115
	幡多・マーケット「海辺の日曜日」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702
18(日)	名勝入野松原・周辺海岸一斉清掃	17ページ参照	8:00	入野松原保存会事務局 ☎43-2113
20(火)	2018年度 黒潮町人権教育推進講座 第1講座	大方町民館	10:00	人権教育係 ☎43-0044
21(水)	第13回 黒潮町民大学 第3講座(講師:川島成道)	総合センター2階大ホール	18:30	生涯学習係 ☎43-0044
12/1(土)	第13回 黒潮町民大学 第4講座(講師:檀本真幸)	大方あかつき館レクチャーホール	9:30	
9(日)	幡多・マーケット「海辺の日曜日」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702

くろしお協力隊がゆく!



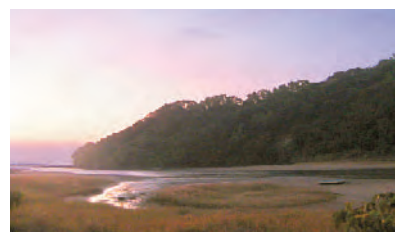
【今月の担当者】
地域おこし協力隊
(ふるさと納税担当)
卯月 あすか

こんにちは。昨年より地域おこし協力隊の一員となって黒潮町にまいりました卯月と申します。関東出身ですが、愛媛県西予市城川町が母の故郷という縁で四国に来てからの方が長くなりました。城川の言葉は幡多の言葉と似ているので、こちらでご年配の方とお話すると懐かしい思いがいたします。

さて私は、役場の産業推進室で、ふるさと納税の仕事をさせていただいております。仕事内容は全国から集まる『ふるさと応援寄附金』のお申込みに関する事務作業ですが、ふるさと納税を通して町についていろいろ知ることができました。黒潮町は、豊かな資源、温暖な気候によって漁業、農業が栄えておりますので、ふるさと納税では黒潮町の山海の多種多様なおいしいものを全国にお届けしています。

また、竹細工などの伝統工芸品にはじまり、美しい自然環境からヒントを得た陶芸作品やガラス作品、実用品から子どものおもちゃまでアイデアあふれた木工作品や特産の花や七立栗を使った装飾品など、多彩な工芸作品が生み出されています。

ふるさと納税の仕事に就いて、黒潮町のさまざまな特産品により全国の人に町を知っていただき、喜んでいただいていることを感じています。



黒潮町の空や海に癒される毎日

〈水道給水工事指定店 当番一覧表〉

月	日	水道給水工事指定店			
11	1~4	前田電工	(株)土居建設	大西設備	
	5~11	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	12~18	吉本水道工務店	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	19~25	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	26~30	前田電工	(株)土居建設	大西設備	
12	1~2	前田電工	(株)土居建設	大西設備	
	3~9	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	10~16	吉本水道工務店	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	17~23	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	24~28	前田電工	(株)土居建設	大西設備	
	29	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	30	吉本水道工務店	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	31	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	

● 当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		事務所	自宅			事務所	自宅
クシオライフラインサービス	入野1769	43-3075		吉本水道工務店	下田0822-174	43-2024	
前田電工	入野1574	43-1149	43-1546	拳ノ川住設	拳ノ川1781	55-7371	55-7114
村越設備	入野292-19	43-3225		(株)土居建設	伊与喜43-5	55-2133	55-2363
中村住設	出口372-2	34-3621	43-2061	(有)弘瀬建設	佐賀1990	55-2121	
野村企画設備	田野浦1593	43-4665		山本建設(株)	佐賀2988	55-3141	55-2076
平野住設	伊田2100	44-1513	44-1117	道倉水道工務店	浮鞭3558-8	43-2096	
大西設備	浮鞭2083-2	31-3277					

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 土木係(水道担当) ☎43-2114 佐賀支所 建設課 水道係 ☎55-3700

くろしおっ子の学校給食

きのこごはん



材料(4人分)	
米	2合
こいくち醤油	大さじ1
鶏肉(小切れ)	60g
えのきたけ	1/3株(30g)
しめじ	1/2下部弱(40g)
A 酒	小さじ1/2
こいくち醤油	小さじ1
砂糖	大さじ1
水	40ml

今では一年中出回るきのこ類ですが、秋の味覚の代名詞ですね。なかでもしめじは、黒潮町の特産品で、給食でもよく使われている食材です。きのこごはんとして登場するのはだいたい10月か11月。いつものしめじも、きのこは人になると秋を感じさせてくれます。しめじやえのきたけ以外のきのこを入れてもおいしいですよ。

【作り方】

- ①米は、分量の水とこいくちを加えて炊く。
- ②Aは、鍋でとりなく、えのきたけ、しめじを炒めてから他の調味料を加えて炊く。
- ③炊き上がったしょうゆごはんに、②を混ぜ合わせてできあがり。

○お問い合わせ

大方学校給食センター ☎31-3201

佐賀学校給食センター ☎55-2166

土佐西南パークゴルフ協会 10月月例会

日時:10月20日(土) 午前9時

場所:土佐西南黒潮パークゴルフ場

成績	氏名	A-1	B-1	小計	A-2	B-2	小計	合計	HC	総計
優勝	篠田重義	28	25	53	24	24	48	101	1	102
準優勝	峰岸広美	26	25	51	26	25	51	102		102
3位	植木美和子	28	28	56	28	28	56	112	-4	108
4位	尾崎良二	28	23	51	28	26	54	105	6	111
5位	澳本 修	26	27	53	29	28	57	110	1	111
6位	三吉精二	28	25	53	30	30	60	113	-2	111
7位	毛利元強	27	30	57	28	28	56	113		113
8位	川瀬和子	31	30	61	30	30	60	121	-4	117
9位	宮崎安男	32	27	59	29	30	59	118		118
10位	伊藤日出男	32	28	60	29	30	59	119		119

ベストスコア: Aコース 24点 — 篠田重義

Bコース 24点 — 尾崎 良二

ホールインワン: Bコース 9 峰岸広美

ベストグロス: 101点 — 篠田重義

※総合計同点の場合は、カウントバック方式とする。

※カウントバックの優先順位は、合計・計・2小計・B2・A2・1小計・B1・A1とする。



黒潮町ケーブルテレビ 11月番組予定表

芸術の秋!! 吹奏楽や小中学校音楽祭を放送!!

番組	放送時間
IWK TV番組 ※NEWSや役場のお知らせ、イベントの様子などをお届けします。	7:00 10:00 12:00 15:00 18:00 20:00
Kochi on TV!	14:00 22:00
片さんのFish!おふ	23:00
幡多サイクル紀行	8:35 11:35 13:35 16:35 19:35 22:35
月間アニマルズ	8:45 11:45 13:45 16:45 19:45 22:45
サイエンスチャンネル	6:45 23:45
高齢者寺子屋	6:00
ショップチャンネル	9:00 17:00 24:00~6:00

IWKTV加入についてのお問い合わせは
光ネットワークサービスセンター まで
営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

☎**0800-200-1373**

番組内容の更新は、毎週水曜日の18:00です。

お知らせ

芸術の秋! 町内中学校の吹奏楽部による定期演奏会や小学校・中学校合同で行われる、黒潮町小中学校音楽祭お届けします!

◆平成30年度 佐賀中学校定期演奏会

◆平成30年度 大方中学校定期演奏会

◆平成30年度 黒潮町小中学校音楽祭

※詳しい放送時間は電子番組表でご確認ください。

◆IWKTVでは、みんなの情報を募集中!!

おもしろい人や、珍しいものなど番組で取り上げてほしいみなさんの情報をIWKTV制作室までご連絡ください。

※お寄せいただいた情報や映像などは都合により放送できない場合もあります。

※IWKTVの番組更新が毎週水曜日18:00になっています。

※詳しい放送時間などは電子番組表でもご確認ください。

※放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは 本庁 情報防災課 情報推進係 または IWKTV制作室まで

【情報推進係】 ☎43-2188 | 【IWKTV制作室】 ☎43-0500

図書館カレンダー

(●)の日が休館日です。

大方・佐賀図書館



11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1

※11月30日(金)は館内整理日です。



上林暁文学館が、開館以来実施してきた企画展の総集編とも言える展示です。

開館20周年特別企画展
「上林暁文学館企画展の20年」
 期間 10月3日～12月26日
 会場 大方あかつき館
 (町民ギャラリー・2階上林暁文学館)

新しくはいった本紹介

- 十津川警部長崎路面電車と坂本龍馬 西村 京太郎／著
- 凍てつく太陽 葉真中 顕／著
- 雪平鍋で2品献立 飛田 和緒／著
- HAPPYハロウィン ポット編集部／編
- ガラスの殺意 秋吉 理香子／著
- T A S特別師弟捜査員 中山 七里／著
- 愛なき世界 三浦 しをん／著
- ねこの商売 林原 玉枝／文
- いじめているきみへ 春名 風花／ぶん
- めんたべよう！ 小西 英子／さく

「大方あかつき館」開館20周年関連事業

【とき】

平成30年11月10日(土)

(上映時間) 10時30分～12時

アニメドキュメント

「あの日、僕は戦場で」少年兵の告白

(上映時間) 13時30分～15時30分

「京都人の密かな愉しみ」月夜の告白

【ところ】

大方あかつき館

レクチャーホール

【入場料】 無料

【開場】 上映の30分前



開館時間

【月・火・水・金】

午前10時～午後6時

※文学館は9時30分開館

【土・日】

午前10時～午後5時

※文学館は9時開館

★佐賀図書館は午後1時～午後2時まで閉館。

★木曜日・祝祭日は休館日です。

貸出冊数・期間

【本】

1人5冊・2週間

★本の更新は1週間です。

【雑誌】

1人3冊・2週間

【ビデオ・CD・DVD】

1人2点・1週間

返却するとき

・佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。

・休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。

・ビデオ・CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。

★返却期限をお守りください。

★返却期限を過ぎると督促を行います。

★借りた本やビデオなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。

★お問い合わせ

大方図書館

☎43-2110

佐賀図書館

☎55-3150

地域子育て支援センター通信

11月の予定

★佐賀おでかけ広場

毎週火曜日

午前9時30分～午前11時30分

場所 佐賀保育所(どうぞのへや)

☎55-2117

(悪天候の日はおでかけできない場合があります)

★いっしょに遊ぼう

おでかけしよう

日時 15日(木)

午前10時～11時30分

場所 トンボ自然公園

(四万十川学遊館)

※現地集合

※悪天候の場合中止あり

お誕生日会

日時 22日(木)

午前10時～11時30分

場所 地域子育て支援センター

★第8回「子育て講座」

8日(木)午前10時～11時30分

内容 「子どもの育ちとオモチャ

のかかわり」オモチャで

楽しく子育てしよう」

講師 浜田百合子さん

29日(木)午前10時～11時

内容 「ベビーストニック」

講師 上岡純子さん

(タオルケット等をお持ちください)

場所 地域子育て支援センター

★お問い合わせ

地域子育て支援センター

(大方中央保育所内)

☎43-0512

